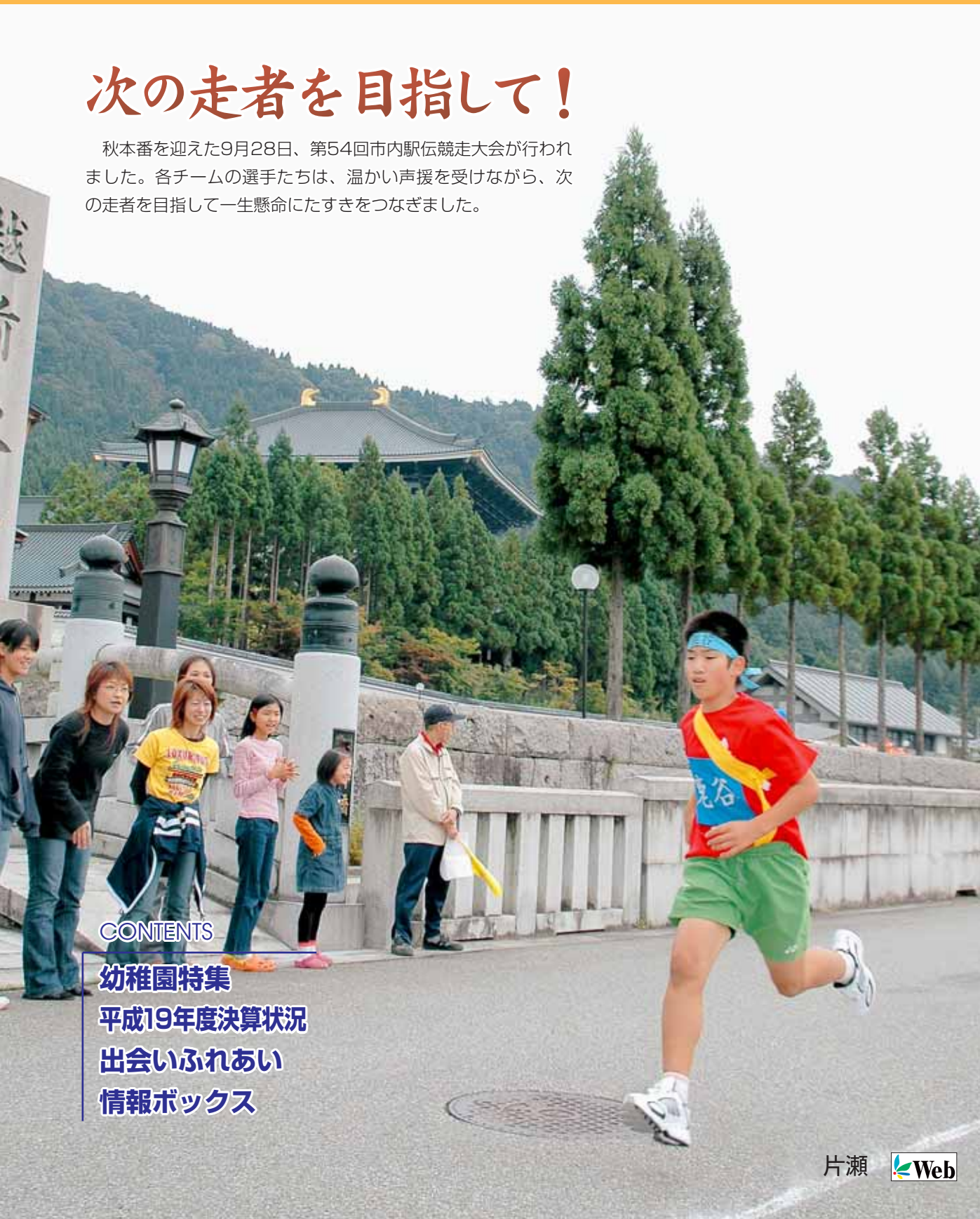


次の走者を目指して!

秋本番を迎えた9月28日、第54回市内駅伝競走大会が行われました。各チームの選手たちは、温かい声援を受けながら、次の走者を目指して一生懸命にたすきをつなぎました。



CONTENTS

- 幼稚園特集
- 平成19年度決算状況
- 出会いふれあい
- 情報ボックス

歴史の散歩道

(94)

「平泉寺の衆徒が全焼しました」と案内にある成菩提院

米原と関ヶ原との間に「相原」という集落がある。中山道の宿場町で、美しい町並みが残り、若狭の熊川宿のように観光地として知られている。伊吹山のふもとにあり、「伊吹もぐさ」が名産で、灸の材料として知られ、今も販売されている。

この宿場町の西の山沿いに成菩提院という古刹がある。天台宗の寺院で、弘仁六年(八一五)、最澄が談義所を開設したことが始まりである。米原市が開設する観光案内のホームページには「嘉暦元年(一一三二)六、越前白山平泉寺の衆徒が乱入して全焼しました」とある。宝光院・玉泉坊の戦跡を追って丁野城に登った筆者は、さらに足を伸ばして、一枚の写真の撮影のために成菩提院に行くことにした。

この寺には織田信長・豊臣秀吉・徳川家康の禁制状、重要文化財として国指定である「絹本着色聖徳太子像」「金銅雲形孔雀文馨」のみならず、仏画や多くの経典を所蔵している。この中に「深沙大將像」という仏画の軸がある。

平泉寺衆徒が破壊したということとは、江戸時代後期の『輿地志略』という近江国の地誌に書かれている。この本には「嘉暦元内寅の年、越前国平泉寺の衆徒等堂塔を破壊



成菩提院の山門と本堂

す(原文は漢文)とある。それにもかかわらず、「破壊」という言葉が、「全焼」という刺激的な表現に変わっている。市長長浜城歴史博物館の平成十七年の特別展「湖北の山岳信仰」には、この成菩提院の「深沙大將像」が展示され、目録が作成された。裏面文書が写真で掲載され、深沙大將の解説に続いて、「この絵の由来が不明であること、平泉寺側に記録が残っていないため、来襲を受けた寺が必ずしも成菩提院ではない可能性もある」としている。この慎重な研究姿勢に筆者は感銘した。この仏画を所蔵していた越前の寺を探しだし、その寺を訪ね、原稿にしたい。(なお、このことに関して、勝山市立図書館に「近湖北の山岳信仰」が架蔵されている) 勝山市文化財保護委員 佐野光臣

人口の動き

	8月末現在	自然動態		社会動態		9月末現在	月間増減
		出生	死亡	転入	転出		
男	12,882人	8	18	19	20	12,871人	-11人
女	14,089人	8	17	16	26	14,070人	-19人
合計	26,971人	16	35	35	46	26,941人	-30人
世帯数	8,364世帯					8,354世帯	-10世帯

編集後記
▼秋本番を迎え、朝夕も肌寒く感じられる季節となりました。▼先般のクマ対策連絡協議会で、「今年にはブナが凶作、ミスナラも不作のため、里でのクマの目撃・痕跡情報があちこちから聞かれています。」との報告がありました。どうか、気をつけてください。▼今年で4回目となる「勝山恐竜クロカンマラソン」が、今年もメキシコオリンピックのマラソン銀メダリスト君原健二さんをお迎えして26日に開催されます。各選手に對しまして、温かいご声援をお願いいたします。

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成20年9月末	前年比
総件数	357件	-10
人身事故(うち高齢者)	51件(10)	-14(-20)
死者(うち高齢者)	3人(2)	±0(±0)
傷者	51人	-22
物損事故	306件	+4

10月の納税

- 市県民税▶3期
- 納期限▶10月31日(金)
- 口座振替▶10月27日(月)

広告

広告のお申し込みは秘書・広報課まで